

4 月 16 日：VN 指数は引き続き調整 (VN-Index -1.42%)

- VN 指数は投資家が 1,230pt 水準の抵抗線に接近することに慎重な姿勢を取り、わずかに上昇して取引を開始した。
- 株価やセクターごとの動きにばらつきが見られ、指数はほぼこの水準で推移した。
- しかし、後場には FPT (-6.98%) の下落が市場の重しとなった。
- 全体的に弱気となり、指数は回復することなく急落した。
- 153 銘柄が上昇、319 銘柄が下落、55 銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は 19.5%減の 19.4 兆ドンとなった。

VN30 指数も同様に下落した (VN-30 -1.34%)

- 大型株で構成される VN30 指数は 8 銘柄が上昇、22 銘柄が下落した。
- VJC(+2.52%)と TPB(+1.17%)が数少ない上昇銘柄であった。
- 主な下落銘柄は FPT (-6.98%)、BCM (-5.31%)、VIC (-3.69%)、GVR (-3.69%)、MSN (-3.59%)などだった。

セクター・個別株の動き

- FPT (-6.98%)は、同社における総売上のうち 28%寄与している FOX (+4.01%) の譲渡に関する噂を受け、急落した。
- NSC (+4.48%)は 2025 年の事業計画を売上高 2 兆 7,500 億ドン（前年比 12% 増）、税引前利益 3,100 億ドン（同 14%増）と過去最高額で設定した。同社はまた、さらなる再編成と利益率の高い市場への集中を計画している。
- 外国人投資家は 2,770 億ドンを売り越した。主に FPT (-6.98%) によるものである。一方、VHM (-1.74%)と ACB (+0.83%)が最も買い越された。

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd. (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。